

2020年2月3日
株式会社テリロジー

(JASDAQ スタンダード 証券コード：3356)

**テリロジー連結子会社テリロジーサービスウェアが提供する
多言語映像通訳サービス「みえる通訳」のサービスリニューアルについて
～対応言語が13言語に拡充し、医療通訳を強化～**

株式会社テリロジー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：阿部 昭彦、以下「テリロジー」）は、当社の ICT サービス提供事業連結子会社である株式会社テリロジーサービスウェア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 達、以下「テリロジーサービスウェア」）が開発及び販売活動を展開している多言語映像通訳サービス「みえる通訳」について、2020年3月1日よりサービスをリニューアルすることを発表いたします。

なお、新サービスにつきましては、対応言語を新たに3言語（インドネシア・ネパール・ヒンディー）を追加し、全13言語のサービスを提供するとともに、従来オプションサービスとして提供していた「医療通訳オプション」については対応言語を追加するなど、サービスを拡充した「医療通訳プラン」として新設するものであります。

【多言語映像通訳サービス「みえる通訳」の新サービスについて】

1. アジア圏の言語を加え、全13言語へ拡充

これまで「みえる通訳」は、10言語＋手話の多言語映像通訳サービス（英・中・韓・タイ・ロシア・ポルトガル・スペイン・ベトナム・フランス・タガログ・手話[日本手話]）を提供していましたが、新たに3言語（インドネシア・ネパール・ヒンディー）を追加いたします。

2. 対応言語を追加した医療通訳プランを新設

「みえる通訳」における医療通訳は、既存の「ライトプラン」「スタンダードプラン」にオプションサービスとして提供してありますが、2020年3月1日より、対応言語も英・中・韓の3言語から、在留外国人の多いポルトガル・スペイン・ベトナムを追加し、6言語対応へと拡張するなどした新サービスとして「医療通訳プラン」を提供いたします。

なお、発表内容の詳細につきましては、別紙「多言語映像通訳サービス「みえる通訳」がサービスをリニューアル～対応言語が13言語に拡充し、医療通訳を強化！～」をご参照ください。

【多言語映像通訳サービス「みえる通訳」の詳細はこちら】

URL：<https://www.mieru-tsuyaku.jp/>

本リリースに記載されている社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

【サービスに関するお問い合わせ先】
株式会社テリロジーサービスウェア
ソリューション事業部
インバウンドソリューショングループ
TEL：03-4550-0556、FAX：03-3237-3316
e-mail：info@mieru-tsuyaku.jp

【報道関係者お問い合わせ先】
株式会社テリロジー
マーケティング（広報宣伝）担当 齋藤清和
TEL：03-5213-5533、FAX：03-5213-5532
e-mail：ksaito@terilogy.com

多言語映像通訳サービス「みえる通訳」がサービスをリニューアル ～対応言語が13言語に拡充し、医療通訳を強化！～

株式会社テリロジーサービスウェア(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 達)は、2020年3月1日より多言語映像通訳サービス「みえる通訳」の提供言語とプランをリニューアルいたします。対応言語を新たに3言語(インドネシア・ネパール・ヒンディー)追加し、全13言語のサービス提供をすると同時に、従来オプションサービスとして提供していた「医療通訳オプション」をサービス拡充した上で、「医療通訳プラン」として新設いたします。

訪日外国人だけでなく在留外国人への対応も可能に

アジア圏の言語を加え、全13言語へ拡充

これまで「みえる通訳」は、10言語+手話(英・中・韓・タイ・ロシア・ポルトガル・スペイン・ベトナム・フランス・タガログ・日本手話)を提供していましたが、新たに3言語(インドネシア・ネパール・ヒンディー)を加えサービスを拡充いたします。

東京オリンピック・パラリンピックに向けて更なる増加が見込まれる、訪日外国人はもちろん、在留外国人数においても、平成30年末には過去最高を記録しております。特に、ネパールとインドネシアは、増加が顕著なこともあり(法務省調べ)、今後日本国内の様々な場面において、多言語でのコミュニケーションは必須であると言えます。また「みえる通訳」の需要にも変化が表れており、以前は「インバウンド対策」として小売店やホテル等にご採用いただく機会が多かったものの、近年は病院や役所といった、在留外国人の方々がいらっしゃる場面で「みえる通訳」を導入いただくことが急速に増加しており、更なる言語の追加が求められておりました。

そうした背景もあり、より幅広いシーンにおける言葉の壁を取り除くべく、13言語+手話のサービスをリリースする運びとなりました。

対応言語を追加した医療通訳プランを新設

「みえる通訳」における医療通訳は、既存の「ライトプラン」「スタンダードプラン」に付け加える「医療通訳オプション(初期:50,000円 月額:35,000円)」として、提供しておりましたが、2020年3月1日より、独立した「医療通訳プラン」として、リリースいたします。

従来の基本プラン+オプション提供に比べ、大幅に価格を抑えて医療通訳がご利用いただけるようになったことに加え、医療通訳の対応言語も英・中・韓の3言語から、在留外国人の多いポルトガル・スペイン・ベトナムを追加し、6言語対応へと拡張いたします。

なお、医療通訳においては医療通訳専門の通訳者が質の高い医療通訳を提供いたします。

みえる通訳について:<https://www.mieru-tsuyaku.jp/>



料金プラン(2020年3月～)

ライトプラン(5言語+手話)
初期費用:¥50,000/台
月額費用:¥15,000/台

スタンダードプラン(13言語+手話)
初期費用:¥50,000/台
月額費用:¥25,000/台

医療通訳プラン※(13言語+手話)
初期費用:¥50,000/台
月額費用:¥35,000/台

※13言語の一般通訳と、6言語の医療通訳に対応

「みえる通訳」について

タブレット・スマートフォンを利用したリアルタイム映像サービス

「みえる通訳」は、タブレットやスマートフォンを使って、いつでもどこでもワンタッチで、通訳オペレーターにつながり、お客様との接客をサポートする映像通訳サービスです。日本語と外国語が話せる専門の通訳スタッフとFace to Faceでお互いの顔や表情を見ることで、微妙なニュアンスや機械では判別できない難しい内容でも会話することができます。

また、通訳コールセンターは、英・中・韓・タイ・ロシア・ポルトガル・スペイン・ベトナム・フランス・タガログ・インドネシア・ネパール・ヒンディーの13言語で24時間365日対応(一部言語を除く)しております。



手話通訳(日本手話)

平成28年に施行された「障害者差別解消法」の観点から、事業者は障がいのある方々への合理的配慮を提供することが求められております。「みえる通訳」は手話通訳を全プランにて標準提供し、「みえる通訳」を導入している全ての企業や公共交通機関、行政機関などで手話通訳が利用可能となります。



料金プランが定額なので安心して利用できる

「みえる通訳」は、完全定額制の料金体系なので、何回通訳を利用しても月額料金は変わりません。従量制のサービスは、使用した分の費用が追加で発生してしまうので、利用回数によっては、予想以上に費用がかかる場合もあり、費用を抑えるためになるべく利用しないという本末転倒な結果になることもあります。しかし、「みえる通訳」なら安心してご利用いただけます。

【会社概要】

会社名：株式会社テリロジーサービスウェア
代表者：代表取締役社長 鈴木 達
業務内容：ICTサービスソリューションの企画・開発・販売
所在地：東京都千代田区九段北1-13-5 ヒューリック九段ビル4階
会社HP：<https://www.mieru-tsuyaku.jp/>

～本リリースに関するお問合せ先～
株式会社テリロジーサービスウェア
ソリューション事業部 みえる通訳担当
E-mail:info@mieru-tsuyaku.jp
TEL:03-4550-0556
FAX:03-3237-3316